

2025年12月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年 8 月 7 日

上場会社名 Strawberry jams 株式会社
コード番号 5584 URL https://strawberryjams.jp/
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 出ッ古 直美
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 小平 紗恵子 TEL 03 (6416) 4391
中間発行情報提出予定日 2025年 9 月12日 配当支払開始予定日 -
中間決算補足説明資料作成の有無：無
中間決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期中間期の連結業績（2025年 1 月 1 日～2025年 6 月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	257	△5.0	△9	—	△11	—	△13	—
2024年12月期中間期	270	△10.0	5	61.9	3	37.5	0	△90.8

（注）包括利益 2025年12月期中間期 △14百万円（—％） 2024年12月期中間期 1百万円（△61.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	△13.46	—
2024年12月期中間期	0.11	0.11

（注）2025年12月期中間期における潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期中間期	520	390	75.0	380.78
2024年12月期	565	405	71.7	395.07

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 390百万円 2024年12月期 405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00
2025年12月期	0.00		
2025年12月期（予想）		0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年 1 月 1 日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	577	4.8	△42	—	△43	—	△43	△42.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	1,045,000株	2024年12月期	1,045,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	19,600株	2024年12月期	19,600株
③ 期中平均株式数（中間期累計）	2025年12月期中間期	1,025,400株	2024年12月期中間期	1,025,400株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年1月1日から2025年6月30日）における我が国経済は、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の継続的な拡大を背景に、一定の回復基調を示しました。しかしながら、実質GDP成長率がマイナスに転じるなど、国内景気は鈍化傾向にあり、世界的な景気減速や米国との関税政策の影響、さらには物価上昇圧力の持続が重なり、先行きの不透明感が一層強まる状況となっております。

当社グループの顧客が多く所属するファッション業界では、インバウンド需要の拡大や消費者購買意欲の回復に伴い、消費活動が改善傾向にあります。特に、インターネット販売の活況や、多様な販売チャネルを駆使したアプローチが業界全体の回復を後押ししております。一方で、依然として労働力不足やコストの高騰といった課題は残っており、業界全体としての慎重な対応が求められる状況であります。

このような環境のもと、当社グループは、コンサルティングサービスを中心に基幹クラウドサービス「ICHIGO CLOUD」の販売を推進、IT導入補助金を活用した当社クラウドサービスの導入を提案するなどし、顧客の業務効率化を支援してまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は257,247千円（前年同期比5.0%減）、営業損失は9,989千円（前年同期は営業利益5,458千円）、経常損失は11,816千円（前年同期は経常利益3,996千円）、親会社株主に帰属する中間純損失は13,800千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益117千円）となりました。

なお、当社グループは、ファッション業界向けソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ44,769千円減少し520,286千円となりました。これは主として、現金及び預金が22,954千円、売掛金が3,218千円、前払費用が20,099千円減少した一方で、無形固定資産が3,192千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ30,110千円減少し129,837千円となりました。これは主として、未払費用が8,485千円、前受金が6,102千円、長期借入金が16,452千円減少した一方で、賞与引当金が1,699千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ14,659千円減少し390,449千円となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純損失の計上により利益剰余金が13,800千円減少したこと、為替換算調整勘定が858千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ23,059千円減少し、246,397千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動の結果使用した資金は、2,911千円（前年同期は22,499千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前中間純損失が12,376千円、売上債権の減少額3,218千円、前払費用の減少額20,096千円、前受金の減少額6,102千円、未払費用の減少額8,481千円、法人税等の支払額が1,616千円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動の結果使用した資金は、3,141千円（前年同期は1,809千円の使用）となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出3,207千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動の結果使用した資金は、16,452千円（前年同期は16,452千円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年2月14日に公表した通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,490	446,535
売掛金	17,274	14,056
仕掛品	868	443
前払費用	33,039	12,940
その他	5,302	5,636
貸倒引当金	△2,671	△2,296
流動資産合計	523,303	477,316
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19,282	18,105
機械装置及び運搬具	10,253	10,253
工具、器具及び備品	21,887	21,803
減価償却累計額	△40,575	△40,708
有形固定資産合計	10,848	9,454
無形固定資産	5,103	8,296
投資その他の資産		
繰延税金資産	196	175
保険積立金	8,000	8,000
差入保証金	17,362	17,032
その他	241	10
投資その他の資産合計	25,800	25,219
固定資産合計	41,752	42,970
資産合計	565,056	520,286

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,295	1,094
1年内返済予定の長期借入金	32,904	32,904
未払費用	17,210	8,724
前受金	23,370	17,267
未払金	11,730	11,657
未払法人税等	2,680	1,242
未払消費税等	8,015	8,247
賞与引当金	—	1,699
その他	1,362	1,385
流動負債合計	98,569	84,222
固定負債		
長期借入金	52,544	36,092
繰延税金負債	3,271	3,960
資産除去債務	5,563	5,563
固定負債合計	61,378	45,615
負債合計	159,948	129,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,000	88,000
資本剰余金	35,832	35,832
利益剰余金	278,596	264,796
自己株式	△3,394	△3,394
株主資本合計	399,034	385,234
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,073	5,215
その他の包括利益累計額合計	6,073	5,215
純資産合計	405,108	390,449
負債純資産合計	565,056	520,286

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	270,768	257,247
売上原価	89,223	86,045
売上総利益	181,545	171,202
販売費及び一般管理費	176,086	181,191
営業利益又は営業損失 (△)	5,458	△9,989
営業外収益		
受取利息	18	338
物品売却益	—	48
補助金収入	7	—
その他	—	0
営業外収益合計	25	387
営業外費用		
支払利息	538	379
為替差損	932	1,807
その他	15	28
営業外費用合計	1,486	2,214
経常利益又は経常損失 (△)	3,996	△11,816
特別損失		
固定資産除却損	—	560
特別損失合計	—	560
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	3,996	△12,376
法人税、住民税及び事業税	3,134	734
法人税等調整額	745	688
法人税等合計	3,879	1,423
中間純利益又は中間純損失 (△)	117	△13,800
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	117	△13,800

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	117	△13,800
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,179	△858
その他の包括利益合計	1,179	△858
中間包括利益	1,296	△14,659
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,296	△14,659

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	88,000	35,832	289,670	△3,394	410,108
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益			117		117
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	117	—	117
当中間期末残高	88,000	35,832	289,787	△3,394	410,225

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,618	5,618	415,726
当中間期変動額			
親会社株主に帰属する中間純利益			117
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	1,179	1,179	1,179
当中間期変動額合計	1,179	1,179	1,296
当中間期末残高	6,797	6,797	417,023

当中間連結会計期間（自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	88,000	35,832	278,596	△3,394	399,034
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純損失（△）			△13,800		△13,800
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	△13,800	—	△13,800
当中間期末残高	88,000	35,832	264,796	△3,394	385,234

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,073	6,073	405,108
当中間期変動額			
親会社株主に帰属する中間純損失（△）			△13,800
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△858	△858	△858
当中間期変動額合計	△858	△858	△14,659
当中間期末残高	5,215	5,215	390,449

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益及び税金等調整前中間純損失(△)	3,996	△12,376
減価償却費	810	723
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△986	△375
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,639	1,699
受取利息	△18	△338
支払利息	538	379
有形固定資産除却損	—	560
売上債権の増減額(△は増加)	6,400	3,218
棚卸資産の増減額(△は増加)	△928	424
仕入債務の増減額(△は減少)	△239	△201
前払費用の増減額(△は増加)	16,130	20,096
前受金の増減額(△は減少)	1,703	△6,102
未払費用の増減額(△は減少)	△3,736	△8,481
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,041	232
その他	980	△639
小計	25,248	△1,180
利息の受取額	367	267
利息の支払額	△546	△380
法人税等の支払額	△2,571	△1,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,499	△2,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△307	△158
無形固定資産の取得による支出	—	△3,207
保険積立金の積立による支出	△1,200	—
差入保証金の差入による支出	△500	—
差入保証金の回収による収入	199	329
その他	△1	△105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,809	△3,141
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△16,452	△16,452
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,452	△16,452
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,108	△555
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,345	△23,059
現金及び現金同等物の期首残高	322,357	269,457
現金及び現金同等物の中間期末残高	327,703	246,397

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(中間連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に表示しておりました「資産除去債務」は、重要性が増したため、当中間連結会計期間より独立掲記しております。この表示方法を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「固定負債」の「その他」に表示していた5,563千円は、「資産除去債務」5,563千円として組み替えております。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書)

前中間連結会計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「未払費用の増減額(△は減少)」は、金額の重要性が増したため、当中間連結会計期間において独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前中間連結会計期間の中間連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前中間連結会計期間の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示しておりました△2,756千円は、「未払費用の増減額(△は減少)」△3,736千円及び「その他」980千円として組み替えております。

(セグメント情報)

当社グループは、ファッション業界向けソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。